

一般入学試験

募集定員

学部・学科および募集定員(1ページ)を参照してください。

出願資格

次のいずれかに該当する方です。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2019(平成31)年3月卒業見込みの方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方、または2019(平成31)年3月修了見込みの方
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方、または2019(平成31)年3月31日までにこれに該当する見込みの方

入学検定料

33,000円

前期日程・後期日程ともWEB出願が利用できます

WEB出願 28,000円

WEB
出願割引

選抜方法

【前期日程】3科目の合計点と書類審査で選抜します。

【後期日程】2科目の合計点と書類審査で選抜します。

※書類審査では調査書と志望理由書などを審査します。志望理由書は本学所定の用紙に本学への志望動機・理由と入学後の学習計画を記入する書類です。

※文学部英文学科・教育学科(前期日程・後期日程)と教養学部言語文化学科(前期日程)では、英語の得点が30点未満の場合には合格できません。

出願期間

【前期日程】2019(平成31)年1月9日(水)～1月17日(木)

【後期日程】2019(平成31)年2月15日(金)～2月21日(木)

15時必着

※出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付処理します。

試験日・試験場・試験時間

		試験日	学部・学科	試験場	地区試験場	試験時間
前期日程	全学部型	2月1日(金)	全学部 全学科	土樋キャンパス	札幌 函館 青森 八戸 盛岡 秋田 山形 鶴岡 郡山 東京	10:30～11:30 英語 12:15～14:15 2科目
	学科分割型	2月2日(土)	英文学科 共生社会経済学科 経営学科 法律学科 電気電子工学科 環境建設工学科 人間科学科 情報科学科			
		2月3日(日)	総合人文学科 歴史学科 教育学科 経済学科 機械知能工学科 情報基盤工学科 言語文化学科 地域構想学科			
後期日程		3月6日(水)	全学部 全学科	土樋キャンパス	なし	10:30～12:30 2科目

出願上の注意



【前期日程】は3日間で、全学部型試験日と学科分割型試験日に分かれています。

全学部型試験日(2月1日)は、全学部全学科から1つの学科を選んで受験することができます。

学科分割型試験日(2月2日、3日)は、それぞれの日に指定されている学部学科の中から1つの学科を選んで受験することができます。

【後期日程】は、全学部全学科から1つの学科を選んで受験することができます。さらに、英文学科と教育学科、工学部(機械知能工学科、電気電子工学科、環境建設工学科、情報基盤工学科)を志願する際、第二志望を選択することができます。(36ページ参照)

試験科目・配点

(前期日程) (試験科目は3科目)

学部・学科	試験科目	高校での該当科目	必須・選択の別と配点	
文学部 英文学学科 総合人文学科 歴史学科 教育学科 教養学部 人間科学科 言語文化学科 情報科学科 地域構想学科	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	必須(100点)	合計300点
	国語	国語総合(古文、漢文は除く)	どれか1科目のみ選択できる	
	政治・経済	政治・経済		
	日本史	日本史B	どれか1科目のみ選択できる	
	世界史	世界史B		
	地理	地理B	どちらか1科目のみ選択できる	
	数学	数学Ⅰ(1題必答)および数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bから2題選択		
	物理	物理基礎・物理	どちらか1科目のみ選択できる	
化学	化学基礎・化学			
経済学部 経済学科 共生社会経済学科 経営学部 経営学科 法学部 法律学科	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	必須(100点)	合計300点
	国語	国語総合(古文、漢文は除く)	どれか1科目のみ選択できる	
	政治・経済	政治・経済		
	日本史	日本史B	どれか1科目のみ選択できる	
	世界史	世界史B		
	地理	地理B	どちらか1科目のみ選択できる	
数学	数学Ⅰ(1題必答)および数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bから2題選択			
簿記・会計	簿記・財務会計Ⅰ			
工学部 機械知能工学科 電気電子工学科 環境建設工学科 情報基盤工学科	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	必須(各100点)	合計300点
	数学(必須)	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bの範囲から2題(必須) 数学Ⅱ・数学Bと数学Ⅲより2題から1題選択	どれか1科目のみ選択できる	
	物理	物理基礎・物理		
	化学	化学基礎・化学	どちらか1科目のみ選択できる	
	数学(選択)	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bの範囲から3題		

(後期日程) (試験科目は2科目)

学部・学科	試験科目	高校での該当科目	必須・選択の別と配点	
文学部 英文学学科 総合人文学科 歴史学科 教育学科 経済学部 経済学科 共生社会経済学科 経営学部 経営学科 法学部 法律学科 教養学部 人間科学科 言語文化学科 情報科学科 地域構想学科	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	《英文学科・総合人文学科・教育学科》 「英語」が必須(100点) 左の残り10科目から「簿記・会計」、 「物理」と「化学」を除く7科目中 1科目選択(100点)	合計200点
	小論文			
	国語	国語総合(古文、漢文は除く)	《歴史学科》 左の11科目から「簿記・会計」、 「物理」と「化学」を除く8科目中 2科目選択(各100点) ただし、1科目は日本史、世界史、 地理から選択必須(2科目選択可)	
	政治・経済	政治・経済		
	日本史	日本史B	《経済学部・経営学部・法学部・ 人間科学科・言語文化学科・地域構想 学科》 左の11科目から「物理」と「化学」を 除く9科目中2科目選択 (各100点)	
	世界史	世界史B		
	地理	地理B	どちらか1科目のみ 選択できる	
	数学	数学Ⅰ(1題必答)および数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bから2題選択		
簿記・会計	簿記・財務会計Ⅰ			
工学部 機械知能工学科 電気電子工学科 環境建設工学科 情報基盤工学科	数学	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bの範囲から2題(必須)、 数学Ⅱ・数学Bと数学Ⅲより2題から1題選択	必須(200点)	合計300点
	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	1科目選択(100点)	
	物理	物理基礎・物理		
	化学	化学基礎・化学		

- [注意] (1)工学部の「数学(必須)」および「数学(選択)」について、数学Ⅰからは「データの分析」「課題学習」、数学Aからは「課題学習」、数学Bからは「確率分布」と統計的な推測を除きます。
- (2)物理からは「原子」を除きます。
- (3)化学からは「高分子化合物の性質と利用」を除きます。
- (4)簿記・会計は、「簿記」および「財務会計Ⅰ」を総合した出題範囲とし、「財務会計Ⅰ」については、株式会社の会計の基礎的事項を含め、「財務会計の基礎」を出題範囲とします。
- (5)国語と物理・化学はマークシート方式と記述方式の併用で行います。英語はマークシート方式、その他の科目は記述方式で行います。
- (6)英語のリスニングは、前期日程・後期日程とも行いません。

合格発表

〔前期日程〕2019(平成31)年2月12日(火) 14時

〔後期日程〕2019(平成31)年3月13日(水) 14時

合格者には当日消印の速達で合格通知書を郵送します。

また、14時から合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォン、携帯電話、電話で合否を確認することができます。

入学手続

入学手続は、納付金の納入と指定書類の提出によって完了します。詳細は合格通知書に同封される「入学手続要項」をご確認ください。

〔前期日程〕手続方法には、「全納」と「分納」の2つの方法があり、どちらかを選ぶことができます。また、「分納」手続をする方で3月8日(金)以降に合格発表のある大学等を受験する方は、第二次手続日を延期する延納制度を利用することもできます。

締切日 手続方法	2月21日(木) 15時必着	3月8日(金) 15時必着	3月25日(月) 15時必着
全納	・入学時納付金の全額納入 ・指定書類の提出	-	-
分納	〈第一次手続〉 ・入学金の納入 ・指定書類の提出	〈第二次手続〉 ・入学金を除く納付金の納入 ・指定書類の提出	-
延納		・「延納願」と指定書類の提出※	〈第二次手続〉 ・入学金を除く納付金の納入 ・指定書類の提出

※「延納願」を提出できるのは、3月8日(金)以降に合格発表のある大学等(本学後期日程含む)を受験する方だけです。

〔後期日程〕3月25日(月)15時必着 入学時納付金の全額を納入し、指定書類を提出します。

- 〔注意〕
- ①合格通知書に記載された入学手続期日までに手続きをしない場合は、入学の意志がないものとみなします。
 - ②納入金額については、学生納付金等〔2018(平成30)年度参考〕を参照してください(44ページ)。
 - ③他大学を受験する場合には、必ず「分納」や「延納」を利用してください。
 - ④入学手続を完了し、その後やむを得ない理由により入学辞退を希望する方には、2019(平成31)年3月29日(金)17時までに入学金返還手続と学納金返還手続を行えば辞退を認め、入学金を除く入学時納付金を返還します。

前期日程試験会場

試験場	試験会場	住所
仙台	土樋キャンパス	仙台市青葉区土樋一丁目3番1号
札幌	札幌商工会議所(北海道経済センター)	札幌市中央区北一条西二丁目
函館	函館北洋ビル	函館市若松町15-7
青森	アスパム(青森県観光物産館)	青森市安方一丁目1-40
八戸	ユートリー(八戸地域地場産業振興センター)	八戸市一番町一丁目9-22
盛岡	アイーナ(いわて県民情報交流センター)	盛岡市盛岡駅前通1-7-1
秋田	秋田県総合保健センター	秋田市千秋久保田町6-6
山形	ヤマコーホール(山交ビル)	山形市香澄町三丁目2-1
鶴岡	マリカ東館(庄内産業振興センター)	鶴岡市末広町3-1
郡山	郡山市労働福祉会館	郡山市虎丸町7-7
東京	代々木研修室(Kビル4階)	東京都渋谷区代々木1-32-11

外国人留学生特別入学試験

募集定員

学部・学科および募集定員(1ページ)を参照してください。

出願資格

次のすべてに該当する方です。

- (1) 2019(平成31)年4月1日現在、外国籍をもつ満18歳以上になる方で、次の①、②のいずれかに該当する方
 - ① 外国において通常の課程による12年の学校教育課程を修了した方、またはその国において大学入学資格を有する方
 - ② 文部科学大臣の指定した方
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を2018(平成30)年6月または11月に指定する教科・科目を受験した方で、日本語の得点が、受験生の平均点以上の方
出願する学部により次の教科・科目を指定します。日本留学試験の出題言語は日本語です。

学部	試験科目(必須)	試験科目(選択)
文学部 経済学部 経営学部 法学部	日本語	総合科目・数学(コース1)から どちらか1科目
教養学部		理科(2科目自由選択)・総合科目・ 数学(コース1)からどれか1科目
工学部	日本語、理科(物理・化学)、数学(コース2)	

- (3) 入学までに「出入国管理および難民認定法」の「留学」に定める在留資格に変更する方

入学検定料

33,000円

選抜方法

【文・経済・経営・法・教養学部】書類審査、日本語による小論文、面接
【工学部】書類審査、日本語による小テスト、面接

【文・経済・経営・法・教養学部】

試験科目	書類審査	小論文	面接	合計
配点	50	100	100	250

【工学部】

試験科目	書類審査・小テスト	面接	合計
配点	200	100	300

試験日程

	出願期間	試験日	試験場
日程	1月9日(水)～1月17日(木) 9:00～17:00(最終日は15:00まで)	2月3日(日)	土樋キャンパス

合格発表

2019(平成31)年2月12日(火) 14時

合格者には当日消印の速達で合格通知書を郵送します。
また、14:00からは合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォン、携帯電話、電話で合否を確認することができます。

入学手続

入学手続は、すべて一般入学試験前日程の入学手続方法に準じます。22ページを参照してください。

帰国生特別入学試験

募集定員

文学部	英文学科	若干名	工学部	機械知能工学科	若干名
	総合人文学科	//		電気電子工学科	//
	歴史学科	//		環境建設工学科	//
	教育学科	//		情報基盤工学科	//
経済学部	経済学科	//	教養学部	人間科学科	//
	共生社会経済学科	//		言語文化学科	//
経営学部	経営学科	//		情報科学科	//
法学部	法律学科	//		地域構想学科	//

出願資格

次のいずれかに該当する方で、日本国籍を有し、家族の外国勤務・在留にともない外国の学校に在学し、卒業後大学入学時までの経過年数が原則として1年未満の方です。

- ①外国において通常の課程による12年の学校教育課程(日本における通常の課程による学校教育期間を含む)を修了し、そのうち外国において在住国の正規の教育制度に基づく中等教育機関に最終学年を含めて2年以上継続在学して卒業した方、または2019(平成31)年3月までに卒業見込みの方
- ②外国において、中等教育機関に3年以上継続して在学し、外国の学校教育課程に基づく教育を受け、帰国後日本の高等学校に入学し、当該高等学校を2019(平成31)年3月までに卒業見込みの方
ただし、日本の高等学校もしくは中等教育学校(後期課程)における在学期間が帰国後1年半を超えない方
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した方に準ずる方で、文部科学大臣の指定した方(原則として、最終学年を含めて2年以上継続在学した方であること)

入学検定料

選抜方法

試験日程

試験場

合格発表

入学手続

すべて「アドミッションズ・オフィス(AO)による入学試験」に準じます。
11～14ページを参照してください。